

第2学年対象 マンホールトイレ作り[訓練] 2024.11.21



2024.10.31
事前に、主事 san
先生方、地域の方
生徒数名で
作ってみました！

災害が発生したことにより電気や水道が
止まってしまう、家庭や避難所で水洗トイレ
が使用できなくなる可能性があります。



使用できないことにより、生活や健康に
深刻な影響を及ぼすことや衛生環境の悪化が懸念さ
れているため、災害時でも困らないように、下水道管路
にあるマンホールの上に簡易な便座や TENT を設け、災

害時において迅速にトイレ機能を確保するもの
それがマンホールトイレです。

いざ災害が起こったときは、中学生を
はじめとした若者たちの力が必要になり
ます。今回作ることで、将来どこにいてもつ
くることができるようになるでしょう。

災害時に使えるマンホールトイレとは

首都直下型地震が起こる確率は、この先
40 年以内に 70%とされています。災害
が起こらないことが一番ですが、もしもの時
は率先して避難所作りのお手伝いをして欲し
いと願っています。周りにいる人のために…
そして、自分のために…♡



流下式は、下流側の下水道管や処理場
が被災していない場合に使用でき、し尿
を下水道管に流下させることができるため、衛生的
に使用できます。

貯留式は、流下式と同様
に、し尿を下水道管に流
下させることができるた
め、衛生的に使用できま

す。また、マンホールに貯留弁を設け排水管
を貯留槽とした構造であるため、放流先の下
水道施設が被災していたとしても一定期間
使用することができます。

